

★☆☆☆*****☆☆☆☆

佐賀産業保健総合支援センター「かささぎ」メール・マガジン

第128号 2019年（平成31年）1月11日

★☆☆☆*****☆☆☆☆

♪ 本年も、佐賀産業保健総合支援センターを宜しくお願い申し上げます。♪

◇◆◇＜目次＞◇◆◇

1. 研修会のご案内 * 2月～3月の研修会ピックアップ *
2. 産業保健関係情報・統計情報等（厚生労働省他）

1. 研修会のご案内 * 2月～3月の研修会ピックアップ * 受講は無料です♪

◆ 産業医研修会 ◆

===【研修会番号 17】===

- *テーマ：「じん肺健康診断について～診断書の書き方を中心に～」
- *日 時：平成31年3月2日（土） 15:00～17:00
- *会 場：佐賀メディカルセンター 3階研修室（佐賀市水ヶ江1丁目12-10）
- *講 師：アスベスト疾患研究・研修センター所長 岸本卓巳 先生
岡山労災病院 腫瘍内科部長 藤本伸一 先生
北海道中央労災病院 副院長 大塚義紀 先生
- *単 位：専門研修（3） 健康管理 2単位

===【研修会番号 18】===

- *日 時：平成31年2月2日（土） 15:00～17:00
- *会 場：佐賀県在宅生活サポートセンター 2階（佐賀市神野東2-6-1）
- *テーマ：医療・介護職現場における腰痛予防対策
- *講 師：（講義）西九州大学 助教、佐賀労働局 健康安全課長
（実習）作業療法士、理学療法士
- *単 位：専門研修（7） 作業環境管理 1単位
実地研修（6） 作業環境管理・作業管理 1単位

※本研修（研修18）については、報道機関からの取材が行われる可能性があります。

▼下記、研修会番号19～23の研修共通▼

- *テーマ：「働き方改革と産業医の役割」
- *単 位：更新研修（1）労働衛生関係法規と関連通達の改正 2単位
- *時 間：18:30～20:30
- *講 師：石竹達也相談員（研修会19.22.23）、後藤英之相談員（研修会20.21）
井本浩人 副所長

===【研修会番号 19】===

- *日 時：平成31年2月20日（水）
- *会 場：武雄市文化会館 中集会室B

=== 【研修会番号 20】 ===

*日 時：平成31年2月26日（火）

*会 場：アバンセ 4F 第3研修室A

=== 【研修会番号 21】 ===

*日 時：平成31年3月6日（水）

*会 場：サンメッセ鳥栖 大会議室1

=== 【研修会番号 22】 ===

*日 時：平成31年3月8日（金）

*会 場：伊万里市民センター 2F 一般教養室2

=== 【研修会番号 23】 ===

*日 時：平成31年3月14日（木）

*会 場：唐津地域総合保健医療センター 1F すこやかホール

◆ 「これからはじめる職場環境改善研修会」 ◆

事業場において、ストレスチェックの結果を集団分析し、職場環境改善を行うことは努力義務とされています。

ストレスチェック制度の中で職場環境改善をどのように始めたら良いのか、などの悩みを抱えられている産業保健スタッフの皆様等を対象に、下記のとおり、「これからはじめる職場環境改善研修会」を開催致します。

*日 時：平成31年2月27日（水） 14:00～16:00 （定員：30名）

*テーマ：「これからはじめる職場環境改善」 ※講義と実習を交えて行います。

*会 場：アバンセ 4階 第5研修室（佐賀市天神）

*講 師：家永佐智子、森永正勝（メンタルヘルス対策促進員（産業カウンセラー他））

*対象者：産業保健スタッフ等（これからストレスチェックをはじめようとしている産業保健スタッフの方など（役職等は不問））

※16:00以降、ご希望の方の個別相談も対応致します。

▼詳細、お申込みは下記をご覧ください。（▼当センターHP<研修会等情報>）

https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/1/detail=1/b_id=8/block8_limit=10/p8=1#block8-486

◎お申し込みは、下記リンク先ホームページのオンライン申込フォームから直接か、FAX申込書の送付によりお申込みください。

<研修会申込みリンク先>

▼佐賀産業保健総合支援センターHP「研修会のご案内」（産業医研修会）

<https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/21/>

▼オンライン申込ページへのリンク

<https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/48/>

▼FAX申込用紙PDFダウンロードリンク

<https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/82/>

=====

2. 産業保健関係情報・統計情報等（厚生労働省他）

■ 「過重労働解消相談ダイヤル」の相談結果の公表【厚生労働省】

～「長時間・過重労働」に関する相談が204件（40.7%）で最多～

厚生労働省では、11月の「過重労働解消キャンペーン」の一環として11月4日（日）に実施した「過重労働解消相談ダイヤル^{*}」の相談結果をまとめましたので公表します。今回の無料電話相談「過重労働解消相談ダイヤル」には、合計で501件の相談が寄せられました。相談内容としては、「長時間労働・過重労働」に関するものが204件（40.7%）と一番多く、次いで「賃金不払残業」が174件（34.7%）、「パワハラ」が69件（13.7%）となりました。

▼詳しくは以下のリンクからご覧ください。（厚生労働省 HP）

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000144103_00001.html

■ 「医師の働き方改革に関する検討会」が医師の労働時間短縮に向けた取組を 緊急アピール【厚生労働省】

「働き方改革実行計画」（平成29年3月28日働き方改革実現会議決定）を受けて、厚生労働省が設置している「医師の働き方改革に関する検討会」が、このたび、医師の睡眠確保の重要性を踏まえ、医師の労働時間短縮に向けた取組の着実な実施を求める声明を取りまとめましたので公表します。

▼詳しくは以下のリンクからご覧ください。（厚生労働省 HP）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02920.html

■ 建設業の人材確保・育成に向けた取組をすすめていきます【厚生労働省】

厚生労働省及び国土交通省は、建設業の人材確保・育成に多角的に取り組むため、平成31年度予算案の概要を取りまとめました。

建設業の技能者の約3分の1は55歳以上となっており、他産業と比べて高齢化が進行しています。このような中、建設業が引き続き重要な役割を果たしていくためには、将来の建設業を支える担い手の確保が急務となっています。

▼詳しくは以下のリンクからご覧ください。（厚生労働省 HP）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_03023.html

◎「建設業の人材確保・育成に向けて（平成31年度予算案の概要）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11606000/000463339.pdf>

■ 「平成29年度石綿ばく露作業による労災認定等事業場」の公表【厚生労働省】

厚生労働省では、このたび、平成29年度に石綿ばく露作業による労災認定などを受けた労働者が所属していた事業場について、名称、所在地、作業状況などの情報を取りまとめましたので、公表します。

<879事業場（うち新規公表637事業場）>

- ・建設業以外の事業場（第1表） 390事業場（うち新規公表207事業場）
- ・建設業の事業場（第2表） 489事業場（うち新規公表430事業場）

▼詳しくは以下のリンクからご覧ください。(厚生労働省 HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000188615_00001.html

「石綿ばく露作業による労災認定等事業場一覧表」等の訂正

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000146282_00001.html

■ 職場情報総合サイトの愛称が『しよくばらぼ』に決定！【厚生労働省】

当サイトは、職場改善に取り組む企業の時間外労働時間や有給休暇取得率、平均年齢などの職場情報を検索・比較できる WEB サイトです。

▼「しよくばらぼ」サイトは下記よりご覧ください。

<https://shokuba.mhlw.go.jp/index.html>

■ 労災疾病等医学研究普及サイトのご案内 【労働者健康安全機構】

◎「両立・職場復帰支援（糖尿病）」について

就労している糖尿病患者へのアンケート調査結果では、糖尿病であることで約半数の方が就労上困っていることがあると回答しています。具体的な内容としては、「仕事で食事時間が不規則」になるとの訴えが 22%と最も多く、「宴会や接待に出にくい」との意見も 8.6%となっています。

また、意識障害などを起こす可能性のある「低血糖」の問題は 7.4%、「インスリン等を打ちにくい」が 6.3%。その他、糖尿病の症状である「トイレが近い」が 10.5%、合併症の影響による「視力低下」が 8.5%となっています。

▼「糖尿病の両立支援」について

http://www.research.johas.go.jp/22_ryoritsu/themaB01.html

http://www.research.johas.go.jp/22_ryoritsu/themaB02.html

◎「メタボローム」テーマについて

「メタボローム」とは細胞内代謝によって作られた低分子化学物質の総体を指す呼称で、核酸（DNA）やたんぱく質のほか、糖・有機酸・アミノ酸など数千種に及びます。このメタボロームを解析することで、さまざまな疾患の発症を予測できる可能性があると考えられています。

▼「メタボローム」テーマについて

<https://www.research.johas.go.jp/metabolome/>

▼労災疾病等医学研究普及サイト

<https://www.research.johas.go.jp/>

★《産業保健活動支援のための事業場訪問支援（無料）をご活用ください！》★

職場における産業保健活動を支援するため、当センターの産業保健専門職※が、県内の各事業所を訪問させていただいております。

ご担当者様に労働者の健康管理の概要や相談機関、産業保健に係る助成金の案内とあわせて、当センターが提供するサービス等につきご説明させていただきます。

訪問させていただく事業所については、事前に電話や、文書の郵送にてご連絡させていただきます。

訪問のご希望やご相談等は、随時受付けております。お気軽にご連絡ください！

1. 訪問者：※産業保健専門職 田中珠美（保健師、産業カウンセラー）
2. 訪問時間：30分程度（無料）

▼詳細はこちらから。（▼当センターHP<お知らせ&トピックス>）

https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/1/detail=1/b_id=7/block7_limit=10/p7=1#block7-483

=====

佐賀産業保健総合支援センターでは、産業医や事業場の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。産業医学・労働衛生工学等各専門分野の相談員等が対応し、問題解決に向けた助言をさせていただきます。

ご利用は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

【担当分野：相談例】

- 産業医学：健康診断の事後措置、職業性疾病の予防対策、職場巡視の方法
- 労働衛生工学：作業環境の維持管理と改善の方法、測定機器の扱い方
- メンタルヘルス：職場におけるメンタルヘルスの進め方
- 労働衛生関係法令：労働安全衛生法など関係諸法令の解釈
- カウンセリング：職場における指導・相談の進め方
- 保健指導：勤務形態や生活習慣病に配慮した生活指導の仕方
- 治療と仕事の両立支援：医療機関と連携した両立のための職場環境の整備等

★独立行政法人労働者健康安全機構は、無料情報誌「産業保健 21」を年4回発行しています。講読ご希望の方はメールでお知らせ下さい。送料無料で発送いたします。

★メルマガ変更・配信中止のご通知は「メルマガメールアドレス変更」または「メルマガ配信中止」と件名にご記載の上、こちら sanpo41-8@sagas.johas.go.jp まで。

【記入例】 件名：メールアドレス変更希望

旧アドレス[]

新アドレス[]

◇∞∞∞◇

独立行政法人 労働者健康安全機構 佐賀産業保健総合支援センター

〒840-0816 佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル4階

T E L 0952-41-1888 F A X 0952-41-1887

●ホームページ <https://www.sagas.johas.go.jp>

●Eメール sanpo41-8@sagas.johas.go.jp

◇∞∞∞◇